



「和氣」「根氣」「活氣」



西郷義務教育学校 学校便り 校長 甲斐 誠

○ 2学期が始まりました

長い夏休みが終わり8月27日から2学期が始まりました。始業式の話で子どもたちに2つのお願いをしました。

1つ目は意思表示をしっかりとすることです。本校の子どもたちは「おはようございます」「さようなら」などの日常生活における基本的なあいさつは相手の顔を見ながら気持ちを込めて行うことができます。子どもなりに忙しかったり、機嫌が悪かったりすることもあるのでたまにできないこともあります。1対1のあいさつや受け答えはできるほうだと思います。私自身、学校生活の中で子どもたちのあいさつから元気をいただいています。

しかし、先生から集団に対して「次の授業は〇時〇分スタートなので、それまでに準備と移動を終わらせておきましょう」などの指示が出たときや、「今日は暑いからきつくなる前にこまめに水分をとるように!」などの心配の声掛けが全体に対して出たときに、反応が見られないことがあります。10人の中の1人、50人の中の1人になると聞いてはいるのですが反応が薄くなります。

今の学級や家庭ではすぐ目の前にいる大人が話をしてくれることが多くあります。しかし、卒業して高校に進学した時には40人学級の中の1人になります。全校600人の中の1人になります。全体に向けて話があるときにも体を向けて当事者意識をもって聞くこと、わかっていれらばうなずく返事をするなどの反応をすること、分からなければ勇気をもって集団の中で質問をすること、これらのことをぜひ身につけて欲しいと話しました。

2つ目のお願いは「踏ん張る力」を身につけることです。最近、学校や家庭では目が行き届きすぎるために、子供たちが失敗しないように配慮しすぎる傾向があるとされています。私自身、子育てをとおして反省する部分もあります。部活動を例にとると、ずっと筋トレや球拾いをしたり、土日で15時間以上の練習に耐えたりする機会も無くなりました。子供に耐性が身に付いているのか心配になることがあります。

2学期は各学年いろいろな行事があります。子ども達は行事の中で何らかの役割を担当し、何かに挑戦します。踏ん張るチャンスです。上手くいくこともあれば失敗することもあります。失敗したときに「やっぱりだめじゃった」「やらんけりゃよかった」というネガティブな思考ではなく、「挑戦してよかった」「やらんかったら何も変わらん」というポジティブな思考をもち強く逞しく成長してほしいと期待しています。職員も目は離さず、手を出しすぎず見守っていきます。



9/4から伝統芸能「上野原白太鼓」の練習が始まりました。5年生にとっては初めての挑戦。6年生は先輩として活動します。6名の指導者の方々から「飲み込みが早い」と誉めていただきました。5、6年の皆さん応援しています。

○ 1学期、学校生活アンケート結果から

1学期末、子ども達に「学校生活アンケート」を取らせてもらいました。これは2学期末にも実施して年度末に学校評価の参考資料として公開する予定です。一部を紹介しますと、「学習活動における自分の成長」「ふるさと教育」「生徒指導における教師の声かけ」については9割以上の子どもが肯定的な回答をしています。

気になるのが「学級や学校は自分にとって居心地がよく自分を表現できる場所ですか」「学校生活や行事をとおして自分に自信をもつことができましたか」の質問に対しては肯定的な意見が8割を少し超える程度になります。これも高い結果かもしれませんが5人に1人は否定的な意見を書いていることとなります。子どもは大人がおだても敏感に感じ取ります。学校では子どもが、頑張った時、踏ん張った時にタイミング良く誉めて自己存在感、自己有用感、自己肯定感を高めていきたいと思っています。ご家庭でも、こどもたちの頑張った時には賞賛の言葉かけをお願いします。



幼稚園・学校の様子

9月 



夏休み中に体育館床の工事が行われました。シロアリに食べられ穴があき一部スカスカになっていました。体育館全体の約12分の1の床と入口天井を張り替えました。暑い中、三股工務店さんが工事を担当してくださいました。



夏休み中に9年生の登校学習が行われました。いつもの机の配置と違い、全員が教室の壁を向いて座り、自分1人の世界をつくり勉強に取り組んでいました。子どもたちの真剣な姿と、それを見守る担任の姿を見て、この努力が進路実現に結びつくことを願うばかりでした。



8月22日にPTA役員と職員による奉仕作業が行われました。PTA役員の皆様にはロータリー周辺の除草作業と学びの坂の清掃を行っていただきました。職員は主に教室や特別教室のエアコンのカビ取りとフィルター清掃を行いました。2学期が気持ちよくスタートできるように協力していただいた皆様、本当にありがとうございました。



2学期始業式のあとに表彰し、子どもたちにも紹介しましたが理科の知識と技能を競い合う「科学の甲子園」県大会において本校生徒が5位に輝きました。夏休み中に自主的に学習に参加し知識と技を磨きました。子どもたちと担当教師のやる気と努力に感心するばかりです。すばらしい活躍で県の職員からお褒めの電話をいただきました。



文書で既にお知らせしていますが、8月より育児休業を終え、遠田祐典先生が勤務されています。国語科です。写真は7年生で俳句の授業を行っている様子です。

文化発表会実行委員からのお知らせ

文化発表会実行委員長になりました9年の宮本蓮(右)と副委員長になりました8年の森田久士(左)です。



まずは、文化発表会の紹介からです。文化発表会とは10月11日にある園児、児童、生徒が合唱や合奏などを披露する発表会です。しかし、それだけではなく、子どもたちがこれまで書いたり、描いたりした絵や短歌などの発表会でもあります。みんな頑張って練習したり、書いたりしてきました。その集大成をぜひご覧ください。

次に文化発表会への招待をします。文化発表会は園児、児童、生徒が行うので地域の方々はあまり来ない方がいいと思っているかもしれませんが、僕はこの文化発表会には園児、児童、生徒の親御さんだけでなく地域の皆さんにも来てもらいたいと思っています。10月11日の午前中、体育館に誰でも自由に座り参観できるように席を準備します。

最高の文化発表会にするのでぜひこの機会に西郷義務教育学校にいらっしゃってください。

ウェイクボード体験

本校、7~9年生の子どもたちが9月5~10日にウェイクボード体験を行いました。この企画は町の後援により実現しています。子どもたちにとって、ふるさととの豊かな観光資源を実感する機会になっています。



また、台風10号接近の際のレイクランドの姿とは全く違う穏やかな表情を見せる自然に対して畏敬の念を抱いた1日でした。

10月行事予定

- 2日(水) 生徒会集会選挙告示
- 4日(金) 第2回英語検定
- 9日(水) 三園交流会サッカー
- 10日(木) 文化発表会リハーサル
- 11日(金) 文化発表会・町鑑賞教室(午後4~9年)
- 14日(月) スポーツの日
- 15日(火) 貧血検査(6~9年)
- 17日(木)・18日(金) 9年実力テスト
- 6年修学旅行・5年宿泊学習
- 25日(金) 秋の遠足・弁当の日・第2回漢字検定
- 28日(月) 生徒会立ち会い演説会